



「東大阪モノづくり体験塾 2019」のご案内

東大阪モノづくり体験塾 代表 西藪和明

主催：東大阪モノづくり体験塾

共催：近畿大学理工学部地域連携先端研究教育センター

公益財団法人 東大阪市産業創造勤労者支援機構

協賛：株式会社 大阪シティソリューション（事務局）

協力：高井田まちづくり協議会 MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）

後援：大阪府 東大阪市 東大阪商工会議所

東大阪モノづくり体験塾とは

東大阪モノづくり体験塾は、高校生や大学生等を対象に、東大阪地域を中心に府下モノづくり企業での体験学習を通じて、塾生と企業、高校・大学等の教育機関、行政の方々、そして住民が交流することにより、モノづくりで活躍し得る「人材」の育成・発掘を通じて、企業と学校の発展に寄与し、地域に貢献することを目的としています。

体験塾の内容

学生や生徒がモノづくり企業を訪問し、モノづくりに関する講話や製造現場の見学および様々な実地体験を行い、学校では普段経験できない体験を通じて、製造現場での考え方や取組姿勢、モノづくりの難しさと作り上げることの楽しさ、企業の理念や経営等について体感して頂きます。

体験学習で得た成果を **“東大阪モノづくり体験塾フォーラム”** で発表して頂きます。

◆ 実施期間：（体験学習）令和元年8月～令和2年2月

※体験日数は1日～5日間が標準ですが、塾生の希望を踏まえ企業と相談のうえ1日～10日の間で決めていただきます。

（フォーラム）令和元年10月下旬～11月、令和2年3月上旬（2回開催）

◆ 募集人数：30名程度 ※参加費は無料です

<体験内容の例>

『見学』『講話』：モノづくり企業の現場を自分の目で見て話を聞き、企業への理解を深める。

『聞き書き』：モノづくり企業の職人さんや経営者から直接聞いたことを、職人さん達の視点で書き取り、モノづくりに取り組む姿勢や経営への思いを体感する。

『体験』：デザイン・設計・製造等の作業工程で、モノづくりの面白さや難しさを体験する。

『試験・試作』：モノづくり企業の方と一緒に、材料の試験や試作を行う。

『調査研究』：企業で、生産管理や品質管理、サービス向上などを調査する。

お申込み方法

裏面の参加申込書を「東大阪モノづくり体験塾事務局」宛 FAXまたは電子メールでお送り下さい。

【事務局】(株)大阪シティソリューション 宛
 東大阪市荒本北 1-4-17 クリエイション・コア東大阪北館 310 号
 FAX : 06-6746-3762 e-mail : city-solution@blue.ocn.ne.jp

応募条件

- 応募に当たっては、以下の項目を全て満たして頂くことが条件となります。
- ・未成年者の方は、保護者の同意を得ていること。
 - ・「東大阪モノづくり体験塾 フォーラム」で成果を発表すること。
 - ・参加者の氏名、所属する学校名、学年が公表されることに同意すること。
 (ホームページやPRリーフレット等で公表する予定です)
 - ・主催者が、本体験塾プログラムの参加者を撮影した写真、参加者の体験学習および発表時に撮影した写真(動画を含む)について、主催者が本人の許可を得ること無く使用する場合があります。ことに同意すること。
 (ホームページやPRリーフレット等で公表する予定です)

「東大阪モノづくり体験塾 2019」参加申込書	
お名前	(フリガナ)
	性別 (男・女)
学校名等 ご所属	所属 (学校名等) : 学部・学科 : 回生(大学生) / 年 組(高校生)
生年月日	(西暦) 年 月 日 (満 歳)
住所 連絡先	〒 - 電話 : () e-Mail: @ ※必ずご記入下さい
ご要望	体験内容・業種・企業名等 体験時期・時間 ・時期 月 日～ 月 日 その他 () ・時間 (原則終日ですが、学業等の都合で特に希望があればご記入ください。) その他
ご確認	モノづくり体験中は受入れ先の指示に従って頂きます。なお、モノづくり体験中の活動については保険に加入しますが、保障は保険適用範囲となります。 ※申込みに同意される場合は、下記 () に○印をご記入下さい。 () 上記および応募条件を了承し申し込みます。
保護者	氏名 印 ※未成年者の場合 住所 連絡先電話番号 ()

個人情報の取り扱いには十分留意し、本体験塾の運営および管理以外には使用いたしません。

<お問合せ先>

東大阪モノづくり体験塾事務局 酒井孝司 (TEL: 06-6746-3761、city-solution@blue.ocn.ne.jp)

または、近畿大学 理工学部 西籾和明 (TEL: 06-4307-3473、nishiyabu@mech.kindai.ac.jp)